

# 琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 一般重要案件(3)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43795">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43795</a>

日米民間人会談(下田も出席)

マニラ上院議員 花吉(小笠原内題)

外務省電信案 (分類)

特秘 (朱印)	秘・平文・簡長符号	略平	総第 39542 号
暗	第 1609 号	昭和 42 年 9 月 12 日 20 時 59 分	
大至急	至急	普通	LTF 発電係

大臣 政務次官 事務次官 外務審議官 官房長	主管局(部)長 参事官 課長 課長補佐	主管局課名 北米局北米課 起案 昭和 42 年 9 月 12 日 起案者 榎村 電話番号 442
------------------------------------	------------------------------	---

協議先  
武内大使  
アジア局長, 情文局長  
欧亜局長

在米 下田 総領事あて佐藤大臣 発  
臨時代理

電報 在 大使 総領事あて 臨時代理

件名  
マンスフィールド議員の沖縄小笠原問題に関する発言  
往電出 (1512) 号の閣議  
マンスフィールド議員は、15日朝下田で閣議  
の日本関係に関する民間人会談で講演を  
予定する。この講演テキストの送付は  
15日閣議部分も在京米大使館より

12140

※印欄内は電信係記入

添付あり (昭和四〇・四一改正)

とくに事前に入手した上で、その要旨別電  
を。なお、米大使館は、テキストを事前に  
日本政府に渡すことについて、議員  
の了承を得たことであるが、その取  
扱いは、とくに注意あり。

GB-3

外務省

(回覧番号) 外務省電信案 (分類)

特秘・極秘・秘・平文・館長符号 (朱印) **略平** 総第 39558 号

第 610 号 ※昭和 62 年 9 月 12 日 21 分 45 秒

大至急・(至急) 普通・LTF ※発電係 **〆**

主管局(部)長 **W** 主管局課名 **米北**

参事官 **〆** 起案 昭和 62 年 9 月 12 日

課長 **X** 起案者 佐藤 電話番号 692

課長補佐

協議先

武内大使 下川局長 情報部

在 米 下川 大使 佐藤 大臣 発

総領事 臨時代理

電 報 在 大使 総領事 臨時代理

件名 22221-11 諸島の沖縄小笠原内題に付の発言

経 米 外 経 電 第 1609 号 別 電

↓

電信課長

漢

12141

字 済

(※印刷内は電報記入)

全文 官 署 記 入

(昭和四〇・四一 改正)

GB-1

1.

沖縄内題は、平和条約に定められた。しかし

諸島の返還が履行されていなく、ことに起因する。

(1) 小笠原については、その返還を引き出す理由を

見出せず、軍事的理由も少ないので、返還に

は、さしつかえ困難である。又、<sup>(1) ともいえる。</sup> 諸島返還の

実施は、<sup>(2) 沖縄については、たしかに内題</sup>

がある。その中も、<sup>(3) 沖縄</sup> 沖縄本島の返還は、

の目的と、半島の<sup>(4) 沖縄本島の返還</sup> 返還の取り

引きの道具として、<sup>(5) 沖縄本島の返還</sup> 沖縄本島の返還

を、<sup>(6) 沖縄本島の返還</sup> 沖縄本島の返還、即ち、<sup>(7) 沖縄本島の返還</sup> 沖縄本島の返還

日米間及び<sup>(8) 沖縄本島の返還</sup> 日米間及び

問題、<sup>(9) 沖縄本島の返還</sup> 日米間及び

防衛に<sup>(10) 沖縄本島の返還</sup> 防衛に

将来に<sup>(11) 沖縄本島の返還</sup> 将来に

影響、<sup>(12) 沖縄本島の返還</sup> 影響、

西太平洋地域における将来の安全保障

GB-3

外務省

現在の西太平洋地域の情勢とあわせて、我が  
 米国の軍力配置は、ついに5年前<sup>は</sup>、日本を  
 中心に、韓国に及んでゐた配置の~~中~~<sup>北</sup>  
~~ウシ~~<sup>北</sup>に<sup>北</sup>を~~接~~<sup>接</sup>してゐる。又、中ソ~~中~~<sup>中</sup>  
 の結果、今も~~数年前~~<sup>数年前</sup>に~~信~~<sup>信</sup>じてゐた  
~~中~~<sup>中</sup>ソ連が~~永遠~~<sup>永遠</sup>に、従属的地位に下  
 とつたことも~~若~~<sup>若</sup>々しくなつてゐる。他面、  
 主として、東南面を中心として、日中、日ソ関係<sup>が</sup>  
 増進し、~~中~~<sup>中</sup>ソ連、中ソ内印にあつては、  
 日本に對する均衡のとち見方が~~な~~<sup>な</sup>つて  
 いる。こゝに他面、この地域に於ける  
~~均~~<sup>均</sup>正常な国家関係の~~復~~<sup>復</sup>原の  
~~先~~<sup>先</sup>鞭を~~つ~~<sup>つ</sup>ける~~に~~<sup>に</sup>思つてゐる。正常~~と~~<sup>と</sup>いふ  
 は、日、中、ソ三国の西太平洋地域の~~内~~<sup>内</sup>  
~~間~~<sup>間</sup>に~~な~~<sup>な</sup>つてくること~~を~~<sup>を</sup>意味する。

~~この地域は、~~<sup>これは</sup>  
~~米国の軍力配置の中心である。~~<sup>米国の軍力配置の中心である。</sup>  
~~第二次大戦後の特殊事情<sup>は</sup>~~  
~~の結果、米国のこの地域<sup>は</sup>~~  
~~に深刻な影響を及ぼした。~~<sup>に深刻な影響を及ぼした。</sup>  
 望み<sup>は</sup>、~~この~~<sup>この</sup>諸国間の~~平和~~<sup>平和</sup>  
~~の確保である。~~<sup>の確保である。</sup> 両国の安全<sup>は</sup>  
 西太平洋地域の平和のためにも、日米両国に  
~~運~~<sup>運</sup>び~~給~~<sup>給</sup>ふ~~べき~~<sup>べき</sup>協力を~~要~~<sup>要</sup>する~~に~~<sup>に</sup>あつた。  
 の将来の見直しを~~探~~<sup>探</sup>る努力を~~な~~<sup>な</sup>してゐる。  
 と~~して~~<sup>して</sup>、~~日中~~<sup>日中</sup>関係の~~改善~~<sup>改善</sup>  
~~を~~<sup>を</sup>期~~す~~<sup>す</sup>。中ソ~~中~~<sup>中</sup>論の~~将来~~<sup>将来</sup>、~~あ~~<sup>あ</sup>ら~~は~~<sup>は</sup>、日中、  
 日ソ~~日~~<sup>日</sup>関係の~~将来~~<sup>将来</sup>、~~環~~<sup>環</sup>境~~中~~<sup>中</sup>の~~地位~~<sup>地位</sup>と~~権~~<sup>権</sup>の~~戻~~<sup>戻</sup>還  
 問題に~~関~~<sup>関</sup>する~~こと~~<sup>こと</sup>を~~考~~<sup>考</sup>へ~~て~~<sup>て</sup>、~~こ~~<sup>こ</sup>の~~問~~<sup>問</sup>題~~を~~<sup>を</sup>  
~~解決~~<sup>解決</sup>する~~こと~~<sup>こと</sup>を~~期~~<sup>期</sup>す。西太平洋~~地~~<sup>地</sup>域  
~~の~~<sup>の</sup>情勢~~を~~<sup>を</sup>予~~測~~<sup>測</sup>する~~に~~<sup>に</sup>あつた。  
 の~~情~~<sup>情</sup>勢~~を~~<sup>を</sup>予~~測~~<sup>測</sup>する~~に~~<sup>に</sup>あつた。  
 の~~情~~<sup>情</sup>勢~~を~~<sup>を</sup>予~~測~~<sup>測</sup>する~~に~~<sup>に</sup>あつた。

内閣  
 日本  
 外務省  
 関係  
 資料  
 参考

~~北太平洋の安全問題~~  
 北太平洋の安全問題、中共内政の動き  
 及びその中、日米安全保障への影響、中共の  
 核開発、北太平洋地域の安全保障  
 国際取極  
 核競争の激化  
 といつた事と、十分理解をもちたい  
 といふ意味である。  
 仲経内政は、この点。  
 西太平洋の安全の問題につき、日米両国の  
 共同の検討を開始する。十分な基礎を  
 提供して欲しい。仲経内政を加速  
 すること、~~北太平洋の安全問題~~ 中共国内  
 の混乱、~~北太平洋の安全問題~~ 中共と加えること、~~北太平洋の安全問題~~  
 日米の三国間の協定、仲経内政  
 仲経内政のみならず、北方領土問題。  
 解決を促進すること、かく、中二大戦の

結果として残った諸問題は解決を促進し  
 太平洋の永続的平和と安定を確保する  
 こと、~~北太平洋の安全問題~~ 仲経内政  
 打て思ふ。